

5.鉄道事故等の発生状況



5-1 鉄道事故等の発生件数

2018年度から2022年度の過去5年間の鉄道事故等は以下のとおりです。

鉄道	種類	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
運転事故	列車衝突	0	0	0	0	0
	列車脱線	0	0	0	0	0
	列車火災	0	0	0	0	0
	踏切障害	0	2	0	0	0
	道路障害	0	0	0	0	0
	鉄道人身傷害	0	0	0	1	0
	鉄道物損	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	1	0
インシデント		0	2	0	0	0
輸送障害		10	8	3	5	6

▶ 鉄道運転事故の発生状況

鉄道運転事故とは、法律により国土交通省に報告することが定められている事故のことで、列車衝突、列車脱線、列車火災、踏切障害、道路障害、鉄道人身障害、鉄道物損があります。2022年度は、鉄道運転事故の発生はありませんでした。

▶ インシデントの発生状況

インシデントとは、鉄道運転事故には至らなかったものの鉄道運転事故が発生する状況であったと認められる事故をいいます。2022年度は、インシデントの発生はありませんでした。

▶ 輸送障害の発生状況

輸送障害とは、鉄道運転事故以外のもので、列車に運休や30分以上の遅れが発生した事態をいいます。

2022年度の輸送障害は、6件発生しました。そのうち、自然災害3件（倒木によるものほか）、電気施設1件（ポイント部の融雪に使用する電熱ヒータ不良によるもの）、鉄道外2件（鉄道運行に関係しない旅客等によるもの）が発生しました。